

修道中学校を受験する君へ

いよいよ受験シーズンがやってきた…

校長の田原です。寒い日が続いているけど大丈夫かな？

あと何日かで修道中学の入試を受ける君。

自分の力が試されるって、なんだかつらいよな。

大人の私でも逃げ出したくなる。

修道中学の入試とは、君の小学校6年までの学習の到達度を
テストによって試すもの。

テストの結果は点数化されて合否が決まる。

よく考えると、それって、君が素敵で立派な小学生なのか、

そうじゃないのかを試すものじゃないんだよな。

だから入試の合否は人間の合否ではないことをまずはわかってほしい。

君は今まで懸命にがんばってきた。

だから今勇気を持ってチャレンジしようとしている。

でも、そのチャレンジには必ず合否の判定が下される。

もし、今、君が、その判定を気にして不安になってるなら

それはよい意味の緊張感の表れだ。大丈夫。普通のことだ。

不安なまま勉強すればそれでいい。

もし、君が修道に入学できなくても、

それはたまたまテストができなかつただけ。

チャレンジに敗れた悔しさはあるけど、

人間の合否ではないことだけは決して忘れないでほしい。

懸命にがんばっている今の君に、私はがんばれなんて言わない。

今の君の懸命なチャレンジをリスペクトしている。

だから、ここに心からエールを送りたい。

修道高等学校を受験する君へ

少しずつ大人に近づいている君は、自身を客観的に内観して、その結果として修道高等学校の受験を決めた。すごい決断だ。6カ年一貫の途中から入学することを承知でチャレンジする君に敬意を表したい。高校から入学した今までの先輩たちも、みんな楽しくメリハリのある学校生活を送ってきた。是非君にも「修道魂」を体感してほしい。修道のハビトゥス【言葉の意味は各自で調べること】は、必ず君を「カッコイイ男」にする。君の入学を待っている。